

# 糸 糸

# 清水はやとニュースレター KI-ZU-NA

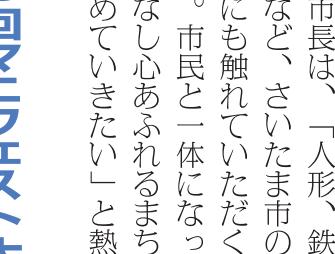
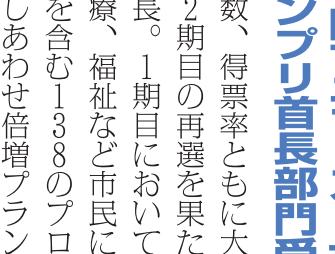
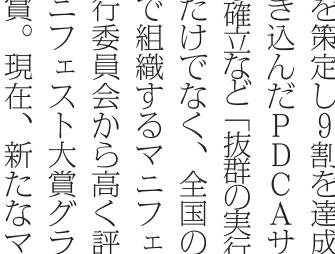
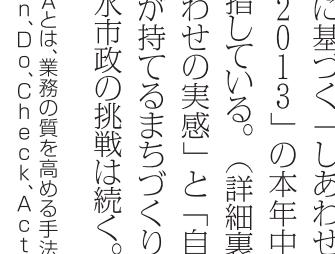
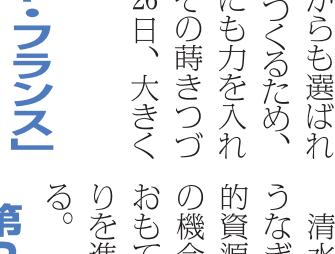
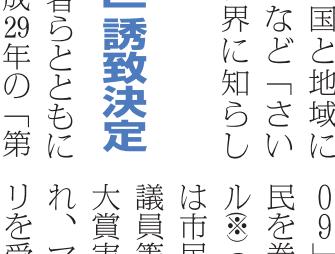
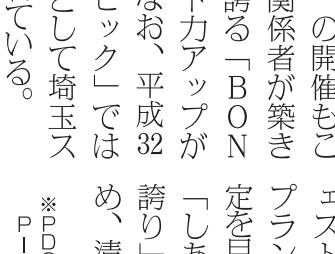
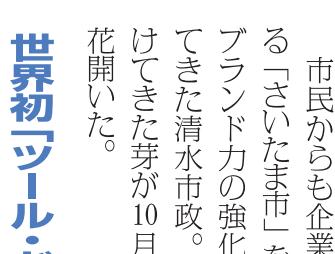
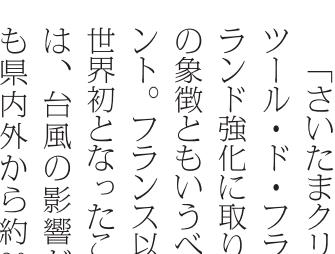
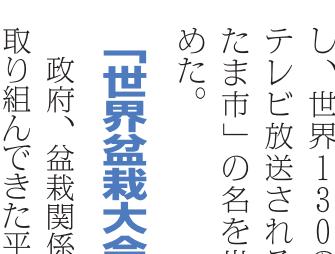
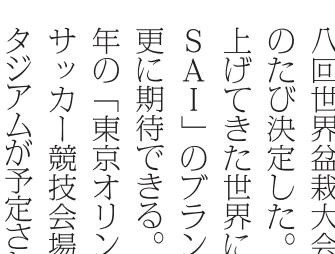
さいたま市長  
清水はやと  
2013(平成25年)11月号



**プロフィール** 昭和37年3月生まれ。日本大学法学部卒業後、(財)松下政経塾入塾(第7期生)。埼玉県議会議員(南6区)2期を経て、平成21年5月さいたま市長に当選。平成25年5月に得票数、得票率ともに大きく伸びて再選。現在2期目。著書は、「2010年霞ヶ関物語」(共著/二期出版)「繁栄の法則」

(共著/TBSブリタニカ)「犯罪のない安全なまちをつくろう」(共著/埼玉新聞社)「さいたま市未来創造図」(埼玉新聞社)。好きな言葉は「素志貫徹」(成功の要諦は、成功するまで続けるところにある)。現場から国を変える首長の会、共栄大学客員教授他。

10月26日にさいたま新都心で開催された「さいたまクリテリウムbyツール・ド・フランス」。フランス国以外で初めて開催され、世界中から注目を集めました。メインレースのスタートを務める直前の清水市長



日本一地域の絆で結ばれたまち

# 糸 糸

# 清水はやとニュースレター KI-ZU-NA

さいたま市長  
清水はやと  
2013(平成25年)11月号

# 選ばれる都市「さいたま」

市民からも企業からも選ばれる「さいたま市」をつくるため、ブランド力の強化にも力を入れてきた清水市政。そのときつづけてきた芽が10月26日、大きく花開いた。

清水市長は、「人形、鉄道、うなぎなど、さいたま市の特長的な資源にも触れていただく格好の機会。市民と一緒にになって、おもてなし心あふれるまちづくりを進めていきたい」と熱く語

## 世界盆栽大会誘致決定

政府、盆栽関係者らとともに取り組んできた平成29年の「第八回世界盆栽大会」の開催もこのたび決定した。関係者が築き上げてきた世界に誇る「BONSAI」のブランド力アップが更に期待できる。なお、平成32年の「東京オリンピック」ではサッカー競技会場として埼玉スタジアムが予定されている。

「さいたまクリテリウムbyツール・ド・フランス」は、ブランド強化に取り組む清水市政の象徴ともいべきビッグイベント。フランス以外での開催が世界初となつたこのイベントにも県内外から約20万人が来場し、世界130の国と地域にテレビ放送されるなど「さいたま市」の名を世界に知らしめた。

## 世界盆栽大会誘致決定

清水市長は、「人形、鉄道、うなぎなど、さいたま市の特長的な資源にも触れていただく格好の機会。市民と一緒にになって、おもてなし心あふれるまちづくりを進めていきたい」と熱く語

## 第8回マーフェスト大賞 グランプリ首長部門受賞

## グランプリ首長部門受賞

得票数、得票率とともに大きく伸びし2期目の再選を果たした清水市長。1期目において、教育、医療、福祉など市民に身近な政策を含む138のプロジェクト「しあわせ倍増プラン2009」を策定し9割を達成。市民を巻き込んだPDC.Aサイクル※の確立など「抜群の実行力」は市民だけでなく、全国の地方議員等で組織するマニフェスト大賞実行委員会から高く評価され、マニフェスト大賞グランプリを受賞。現在、新たなマニフェストに基づく「しあわせ倍増プラン2013」の本年中の策定を目指している。(詳細裏面)

さらなる改革に挑む!

## 行財政改革推進プラン2013

「高品質経営」市役所への転換により、しあわせ倍増プランや成長戦略を下支えするプラン。「見える改革」「生む改革」「人の改革」に分類される54事業から成る。

詳細は [行財政改革推進プラン2013](#) で 検索

公開実現に向けて前進!

## しあわせ倍増プラン2013

本年5月のさいたま市長選挙において、清水市長が公約した「新しあわせ倍増計画」に基づいて策定される「しあわせ倍増プラン2013」。市議会や市民の意見聴取(パブリックコメント)等を経て年内の策定を目指しています。

詳細は [しあわせ倍増プラン2013](#) で 検索

# あの「ツール・ド・フランス」がやってきた!!

～市民の協力なくしては成しえなかつたビックイベント～



自転車ロードレースの最高峰「ツール・ド・フランス」は、オリンピック、サッカーワールドカップとともに、世界三大スポーツイベントの一つと言われています。当日は台風の影響で朝から雨模様でしたが、メインレースがはじまる頃にはすっかり回復し、沿道に集まった約20万人の観客は世界トップレーサーの力走に酔いしました。

『「さいたまクリテリウムbyツールドフランス」を終えて』  
市長のコメントより一部抜粋

スポンサーも協賛、オフィシャルサポートとしてご支援いただきました企業及び市民の皆さん、ボランティアとしてポスター貼り、ビラ配り、コース周辺のゴミ拾い、日仏交流イベント等、広報、大会運営、様々な取り組みによりご協力いただいたボランティアの皆さん、準備、又当日の雨の中、

運営にあたりご尽力いただいたASO、職員、警察、競技関係団体の皆さん、そして当日観覧いただいた皆さん、そして自転車レースの素晴らしさを教えてくれた超一流の選手たちに改めて、感謝と御礼を申し上げます。

本当にありがとうございました。



大会発表の記者会見には多くのメディアが集まつた

学生有志の応援団が東日本を縦断しながら大会をPR

自らトップセールスを展開し国際大会を誘致

## 「世界盆栽大会」誘致決定!!



盆栽文化の発展と国際交流を通じた世界平和をテーマに4年に一度開催される「世界盆栽大会」。次の2017年の開催地が「さいたま市」に決まりました。世界中の盆栽愛好家や研究者が一堂に会するこの大会が日本で開催されるのは28年ぶり(1989年、旧大宮市で開催)。清水市長は大会誘致のため中国・江蘇省を訪れ、プレゼンテーションでさいたま市開催をアピール。その結果、世界盆栽友好連盟の理事11人の満場一致により開催を勝ちとりました。



プレゼンテーションでさいたま市開催を熱くアピール(中国・江蘇省)



開催決定の報道は、新聞各紙で大きく取り上げられた  
(朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、日本経済新聞、東京新聞、埼玉新聞)

### 第1回世界大会開催の様子(1989年、旧大宮市)



安倍首相に大会誘致のご協力を依頼



(出典:「盆栽春秋」1989年6月号より)

現在、平成25年度から4年間を計画期とした「しあわせ倍増プラン2013」の策定を目指している。新しいプランは10分野111事業に及ぶ。

### しあわせ倍増プラン2013(素案)

#### 1 子どもと親のしあわせ倍増

- ・(仮称)生活保護適正化対策本部の設置(1年内)
- ・生活保護受給者・予備軍自立支援事業
- ・ホットラインの設置
- ・DV防止対策と被害者支援の拡充

#### 7 文化・芸術

- ・(仮称)さいたまトリエンナーレの開催
- ・盆栽文化の振興
- ・(仮称)文化基金の設置
- ・多様な市民ニーズに応える図書館機能の充実
- ・子ども読書活動推進事業

#### 8 安全・安心

- ・WHOセーフコミュニティの認証取得
- ・WHOインターナショナルセーフスクールの認証取得
- ・ASUKAモデルの普及や発信消防団の充実強化に係る事業の推進
- ・防災アドバイザーの育成活用
- ・防災ボランティアコーディネーターの育成活用
- ・中学校での防災教育
- ・高層マンションの自主防災組織等、防災備蓄の推進
- ・身近な地域の防災拠点への支援ゾーン30の推進
- ・通学路の安全対策の推進
- ・交通安全教育の推進
- ・交通安全教室開催事業

#### 9 自然・環境

- (1) 見沼・自然
  - ・見沼田んぼの総合情報発信基地の整備
  - ・国指定史跡見沼通船堀の保全
  - ・新セントラルパーク構想
  - ・目指せ日本一! サクラサク見沼田んぼプロジェクト
  - ・水辺再生・サポート活動の推進
  - ・高沼用水路の整備
  - ・滞在型市民農園と農業交流施設の整備
- (2) エネルギー・環境
  - ・全市立学校のエネルギーセキュリティ確保
  - ・メガソーラー推進事業 ~SUN SUN Power Project~
  - ・市有施設太陽光発電設備設置プロジェクト
  - ・環境にやさしい小水力発電の推進
  - ・新クリーンセンター整備によるごみ発電の促進
  - ・木質等バイオマスエネルギーの普及拡大
  - ・市有施設の屋根貸しによる太陽光発電の推進
  - ・市民ファンド等の市民参画による再生可能エネルギーの導入促進
  - ・環境センターからサーマルエネルギーセンターへ
  - ～西部環境センターと東部環境センターの統廃合～

#### 10 まちづくり・コミュニティ

- (1) まちづくり
  - ・暮らしの道路、スマイルロードの整備推進
  - ・無電柱化の推進
  - ・身近な公園整備事業
  - ・駅のバリアフリー化の促進
  - ・東日本大震災復興支援を含めた卸売市場活性化事業
- (2) コミュニティ
  - ・自治会加入促進
  - ・自治会館の整備促進
  - ・NPO等との協働事業の推進
  - ・マンション管理組合への支援の拡充
  - ・空き家、空き店舗を活用した地域コミュニティ活性化
  - ・(仮称)アーバンデザインセンターみそのの設置
  - ・(仮称)アーバンデザインセンター大宮の設置
- (3) 福祉

